

# 足羽四ヶ用水の特徴

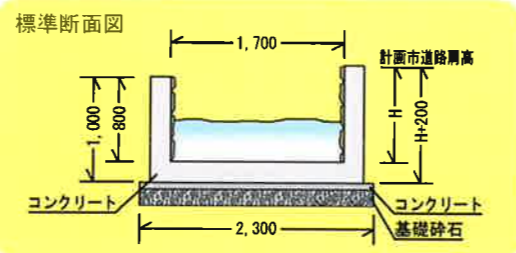
足羽四ヶ用水は、県道をはさんで上流部は田園を、下流部は住宅地の中を通っています。自然の生き物と人の生活空間の接点となる地域であることから、足羽四ヶ用水はかんがい機能のほかに、生態系保全機能、親水機能、景観機能をもっています。

生き物に優しく、人の心を豊かに潤す、地域に親しまれる用水なのです。



# 足羽四ヶ用水の概要

水路延長 410.8m  
 幅員 1,700mm  
 壁高 左岸(農道側) 800mm  
 右岸(市道側) 938mm  
 (市道の高さにあわせて変化するため平均値)  
 構造 現場打コンクリート三面張  
 (内面:化粧型枠使用)

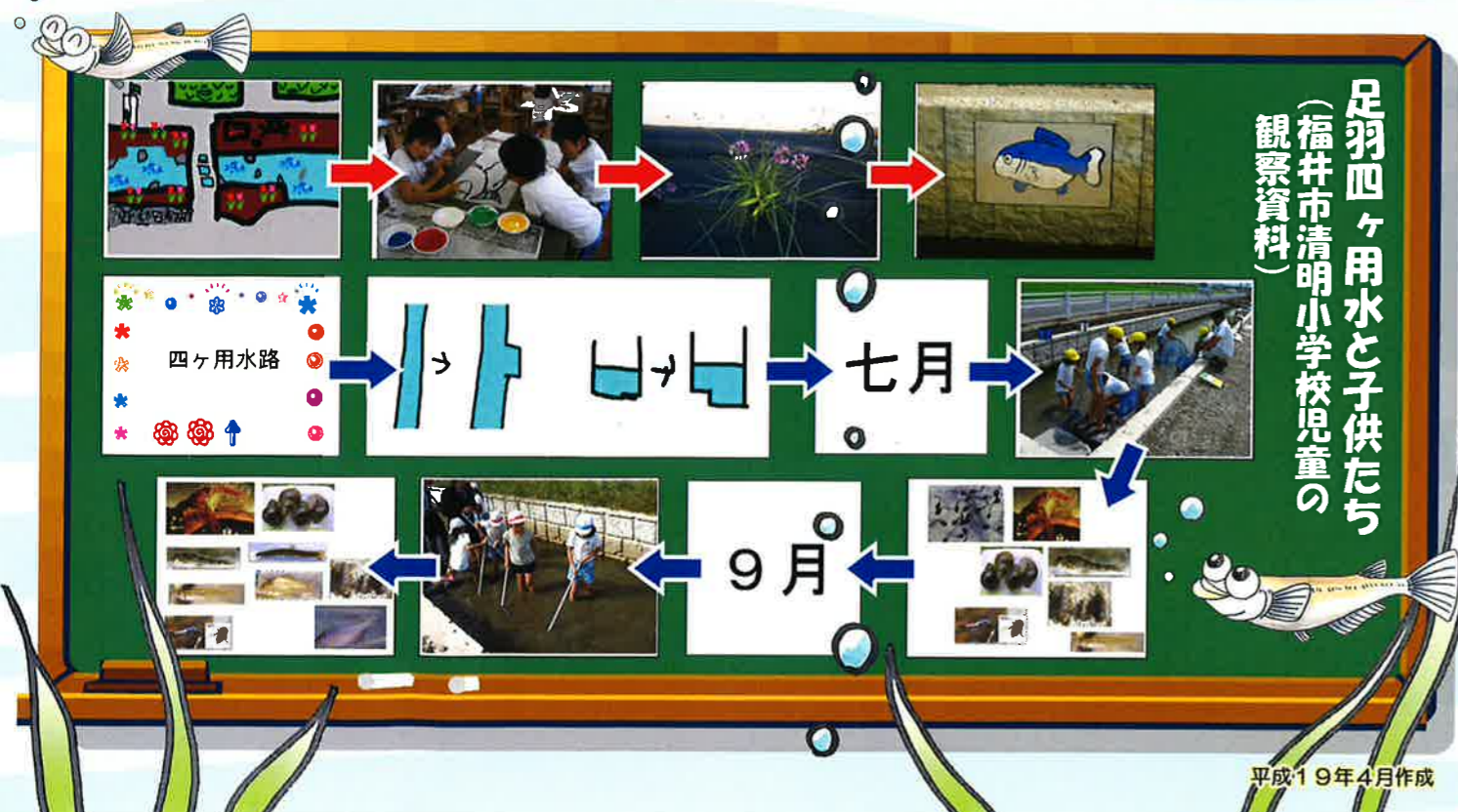


魚巢柵(おさかなステーション) 5箇所  
 ワンド 5箇所  
 植栽 ガーデンスター、オータムヴィオレミニ  
 ハナミズキ、ヤマボウシ  
 壁画(特殊コンクリート)



# 地域と足羽四ヶ用水

足羽四ヶ用水では清明地区住民、福井市清明小学校と足羽四ヶ用水土地改良区が共に協力し、水路の植栽や子供たちの絵が描かれた陶板の貼り付けなどに、みんなで取り組みました。この水路は、清明小学校の環境学習で生き物観察に活用されています。地域の連携により生まれた環境資源です。



平成19年4月作成



足羽川堰堤土地改良区連合: 福井市東郷二ヶ町37-16-4 電話 (0776) 41-4132  
 福井農林総合事務所: 福井市松本3-16-10 電話 (0776) 21-0010 (代)



# 生態系保全機能

生き物が住みやすい環境づくり

「命のふれあいゾーン」では豊かな生態系を形成!

ワンドやおさかなステーションの設置により、緩やかな流水やかくれ場が生き物の待避所や産卵場、生育場となり、越冬ピットは冬季水温が一定に保たれるため、生き物の越冬場所となっています。更に、越冬ピットと田んぼを管で繋ぎ、生き物が水路と田んぼを行き来できるため、水路だけでなく周りの環境も含めた多様な生態系の保全に役立っています。

# 親水機能

水と親しみ、潤いある地域づくり

「命のふれあいゾーン」は生き物とのふれあいの場!

すでに地域の小学校の環境学習にも活用され、児童たちは四ヶ用水に生息する生き物に親んでいます。また、地域住民にとっては水路沿いが散策コースにもなっています。

「心のふれあいゾーン」はみんなで造ったみんなの水路!

壁面の陶板には地域の子供たちが描いた絵があり、水路の植栽と陶板の貼付け作業は、地域の人と子供たちが参加して行われました。住宅地の中の憩いの空間になるように、現在も整備をしています。

# 景観機能

美しく個性ある地域づくり

「命のふれあいゾーン」は生命あふれる田園空間!

施工前は雑草が生い茂る状態でしたが、生まれ変わった四ヶ用水は、周囲の田園にとけ込んだ、潤いのある景観を形成しています。

「心のふれあいゾーン」は地域のシンボルに!

施工前は、コンクリート三面張の水路でしたが、改修によって地域のシンボリックな水路となっています。水中プラランターで浄化されたきれいな水と花と子供たちの絵が、住宅地の中で心安らぐ景観機能を発揮しています。

